研究助成団体が助成研究成果のオープン化を義務化する流れの中で、どのような制度なら賛成できるか?

もう少しくわしく言うと:

公的資金を用いた研究成果のオープン化が進む中で、 研究助成団体の義務化ポリシーは研究者に大きな影響 を与えるため、研究者の意向がなるべく反映される必 要がある。

私はこう思う!

問接針を

学会への助成に学会添のオープンなうなところれと入れく教ん

オープンする場所の熱し、個なりのからし、立ずると困る?

ここに貼ってね!

大かしアクヤスへんを外かり

できるだけの海岸にオールンへんごとる

イプンサイエンスを既存の研究プロセスの中に、当たり前のように組み込まれている状態になるためにはどのようなシナリオで進めるか?

もう少しくわしく言うと:

現状では、研究の最終の出口は論文発表であったり、 社会実装であったりする。そのような中で、結果を オープンにするという選択肢が当たり前のようにプロ

多様な分別の意味で

研究者に対するオーアンサイエンスに関する教育

はと公的後金にが言といる半国のおいてもそれもかにそれぞれが指出るオーナンが提出る

一分論文を 普段士世る、独立 半額になる。

予かってが、かられる。では有する。

オープンサイエンス下での人文・社会科学の研究の進めたデータの扱い方がら

defaulth"
Open Fills is
Close d 12
Opt out, 2
-22-3242

良信がする

データリスリテルのはいない。 を大とり大き

1-B

社会のオープンデータ活動における研究者・オープンサイエンスの役割は何か?

もう少しくわしく言うと:

シビックテックなどを中心に社会でオープンデータ作成の活動が活発化している. その中での研究者やの役割・オープンサイエンスとの関係をどのような形で作っていくことができるか

私はこう思う!

オーラン研究デタセンドックテックと直続させるかかかく

データのない方、分析のからいうを分かり易くなること

ここに貼ってね!

シピックテックラックを知るころをなっているというではかせとといっているといと

机组队

ここに貼ってね!

市民参加型のオープンサイエンスでの 市民のメリットは何か?

もう少しくわしく言うと:

生データを ないろんり

市民参加型のシチズンサイエンスで研

いという研究者の声は間かれる。市民の労力に期待す

生涯学習のは生まれつきの 伸長、深化的打汗及任 見つけ3分以

市、メソットでは する(大学的 以多种重种 も考えるかき

私はこつぶつ!

自2充足 楽しせ 生于かいい

为3克味市民 活動の方かい 進んでいる

製の北海軍 かで見えるたせよろ 1オーアニデータル 以木势合

関かったっと 和的欲求力

而和华の 到是沿门外 412W.V 機等っついく 4-1E

オープンサイエンスとトランスディシ プリナリティはどう結びつくか?

もう少しくわしく言うと:

オープンサイエンスの潮流は、社会の多様なステーク ホルダーとの学問領域を超えた協働研究 (transdisciplinarity) とどう結びつくのだろうか。

私はこう思う!

一行二八百名の一方では多いまる。

オーの外ではの自動な方のはである

多時间地

本知のデータとの出会い

Action Reserva の社会をする 入中ると可能

ここに貼ってね!

1-C

オープンサイエンスにはどのような人 材が必要か?

もう少しくわしく言うと:

オープンサイエンスの核心にあたるオープンリサーチデータを推進するためには、<u>どこにどんなデータが</u> あってそれをどう組み合わせるとどのような研究がで きるか、ということに精通した「データライブラリア

ン」が必要だと思う。

私はこう思う!

通知されば、日かいけかい、「分類」といきる

2-7

コーディネートカ

オープンは当にいことと

爾前とデータの 風物を発生 からかる

どのように
有てるか?

AIが 発達しても 人称以来?

起しつつの観点も重要

研究者がデータを公開したくなるよう な仕組みはどうやって作れるか?

もう少しくわしく言うと:

2-A

様々な労力をかけて作成した研究データをmy babyとして囲う研究者も多い中、データ共有のメリットをどのように伝え、実効性のある仕組みを作れるか。

私はこう思う!

コアプロジントで一つ公開を実践して、する、大学にて、大学にて、大学にて、大学にて、する。

流動しせずり フッラットオーム を用きする (分けれかなか) 好学と

職人芸とのバウンスをどう考えるか

精度(利用力 る例),負例の の見るの例

海伤心孙

喫緊の研究者への要請が高いDMP (データマネジメントプラン:データ 管理計画)をどう開発すればよいか?

もう少しくわしく言うと:

DMPの開発には多様なステークホルダーが関わりうる中で、研究者をdiscourageすることなく、研究データの適切な管理体制を構築できるかが課題

私はこう思う!

地球研究場合、沿江外申請書にかり、審査調にとり入れる。

質をつう量かかれてからかって

的体育

分野ごし

ひは形の活用

つっうンのモデルカッイト"ラインイをみ

2-B オープンサイエンスの負の側面は何 か?

もう少しくわしく言うと:

オープンサイエンス=善、では必ずしもないと思う。 オープンサイエンスの推進によって、不利益をこうむ ることがあるかもしれない。

私はこう思う!

負の側面がないようにいるとこと

通切なないでででいる。

デタの品質に対ないないとないと

デカの

一人生平

泉は成果して成果してがないからからろうなんろうなんろ

個人に対いて行れ、制造和深いの人情報が混れるリンク

相互自助相的的机器

地球研アーカイブズをどう有効活用で きるか?

もう少しくわしく言うと:

地球研アーカイブズには、地球研のこれまでの研究成果が収録されている。これを研究資源として、地球環境学のオープンサイエンスに活用するにはどういう工夫が必要だろうか。

私はこう思う!

地球研ァーカイブスのライヤンス円が終の明確化

アーカイプ"ス" のコンテンツを 使ったアイデア ソン、ワークショップ

ここに貼ってね!

ここに貼ってね!

使いをはためのかられるところろうないとうこうないとう。

オープンサイエンスでサイエンスの何が変わるのか?

もう少しくわしく言うと:

オープンサイエンスの核心は、これまで研究者の手元にあった非公開のデータをオープンにする「オープンリサーチデータ」にあると思う。データのオープン化を進めるとイノベーションが起こる、というなるのだろうか。

私はこう思う!

オーアシの定義に公開キオープン

イノバーション・プロセスのモデル研究が、大事

书外报行的

異ないなののこれからかく/ハーションを生む。データかい 不プタトニアはるたいでなく くみあわせがあるない

 2.6

オープンサイエンスで地球環境学をど う変えたいか?

もう少しくわしく言うと:

「オープンサイエンスで地球環境学がどう変わるか」というよりも「地球環境学をどう変えたいか」ということをまず考えて、それに「オープンサイエンスのムーブメントをどう取り入れるか」という順序で考えてみたい。

私はこう思う!

が発力を発力を発力を変

地球では、からからからからかったかったかったかったかったかったかったかったかったかる

ここに貼ってね!

で一句ででは一句をで

関連学生・野子にの特殊的なではまたけるというないではないない。

ここに貼ってね!